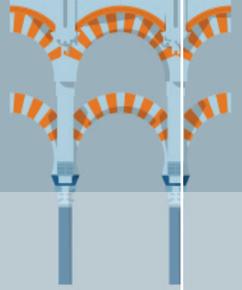


# 世界文明の中心地アンダルス (イベリア半島)



ムスリムたちは711年から1492年のまでの781年間アンダルス(スペイン)を統治していました。アンダルスは世界文明の中心地でもあり、そこではキリスト教徒の誰もイスラームへの入信を強制されませんでした。むしろ、彼らの権利は保護され商売は繁盛し国のなかにある彼らの施設は保護されました。そして、ムスリムたちはイスラームの支配以前に迫害されていたユダヤ人に対する不正を取り払いました。ところがスペインにおいてイザベラとフェルナデスがムスリムたちに勝利した途端、すべてのイスラーム的物事が禁じられ、尋問のための裁判所が設立されました。イスラームを信仰していると判断された人は、信仰を隠していても罰せられました。それにより、ムスリムたちは家々から追放されたのですが、ユダヤ人たちも追い出されムスリムたちと行動を共にしたことは注意を引くことです。彼らは安住の地、良い暮らしをイスラームの支配地域に見出しムスリムたちと行動を共にしたのです。

